

Apple Pay / Suicaを利用する

- Section 01 Apple Payのしくみとできること
- Section 02 Walletを利用する
- Section 03 Walletにクレジットカードを登録する
- Section 04 iPhoneにSuicaカードを登録する
- Section 05 Suicaアプリを使う
- Section 06 Suicaのデータを管理する

Apple Payのしくみと できること



Apple Payを使用すれば、実店舗、アプリ、Webサイト上などさまざまなところでかんたんに支払いを済ませることができます。セキュリティ対策もされているため、安心して利用することが可能です。

Apple Payとは

Apple Payは、Apple Payに対応したデバイスにクレジットカードやパスを登録しておくことで、支払いをすばやく完了させることができるAppleのサービスです。日本国内では、2016年10月25日よりサービスが開始されました。



Suicaを登録すると、リーダーにかざすだけで買い物をしたり電車の改札を通過したりできます。



Walletには、最大8枚までのクレジットカード、Suica、パスなどを追加できます。

MEMO

Apple Payの安全性

Apple Payで支払いをする際、Apple Payに登録しているクレジットカード情報が支払先に伝わることはありません。また、Apple Payを設定したiPhoneをなくしたときは、「iPhoneを探す」を使用してデバイスを紛失モードにすると、Apple Payを一時的に使用停止にすることができます。その後、Webブラウザで「<https://www.icloud.com/>」にアクセスしてiCloudにサインインし、カード情報をリモートで削除することも可能です。

Apple Payに対応しているデバイス

最新のiPhoneやApple Watchのほか、iPad、MacなどもApple Payに対応しています。

デバイス	交通機関	店舗	アプリケーション内	Webサイト上
日本国内で販売されたiPhone 7、iPhone 7 Plus*	○	○	○	○
iPhone 6s、iPhone 6s Plus、iPhone 6、iPhone 6 Plus、iPhone SE	—	—	○	○
iPad Pro、iPad Air 2、iPad mini 4、iPad mini 3	—	—	○	○
日本国内で販売され、iPhone 5以降とペアリングしたAppleWatch Series 2*	○	○	○	—
iPhone 5以降とペアリングしたApple Watch Series 1とApple Watch（第1世代）	—	—	○	—
2012年以降に発売されたMac	—	—	—	○

※交通機関と店舗での支払いにApple Payを使用するには、日本国内で販売されたiPhone 7、iPhone 7 Plus、またはApple Watch Series 2が必要です。



Apple Payで決済するための条件

Apple Payで支払いをするためには、支払いに使用するデバイスにあらかじめクレジットカードを登録しておく必要があります（Sec.03参照）。また、Apple Payを複数のデバイスで使用する場合は、各デバイスにそれぞれクレジットカードを追加しておく必要があります。なお、Apple Payにクレジットカードを登録すると、自動的に電子マネー（QUICPayまたはiD）として追加されます。



Suicaを利用する (Sec.04~06)

Suicaを登録すると、乗車カード、電子マネーとして利用することができます。乗車カードとしては、全国の交通機関への乗車運賃の支払いだけでなく、定期券としての利用も可能です。また、従来のプラスチックのSuicaカードと同様に、全国の店舗で電子マネーとして支払いをすることもできます。



Suicaの詳細	
SuicaID番号	XXXXXXXXXXXXXXXX
残額	¥24
定期券	
通勤1箇月	四ツ谷 ↔ 亀戸
有効期間	28.11.18~28.12.17
券番	No.000014
経由	[区]総武・錦糸町
料金	¥5,170
発行日	28.11.18

Apple PayにSuicaを追加すると、Suicaカードを持たなくてもiPhoneやApple Watchで交通機関を利用したり、駅の売店や自動販売機で買い物をしたりできます。

定期券として利用している場合、有効期間なども確認できます。

MEMO

Apple Payでは利用できないSuicaのサービス

Apple PayでSuicaを利用する場合でも、すべてのサービスに対応しているわけではないので注意が必要です。EX-IC (JR東海の指定席予約サービス)、ネット決済 (ネット通販の支払い)、銀行チャージ (銀行口座からの入金)、キャリア決済チャージ (携帯電話会社のキャリア決済サービスによる入金) は、Apple Payでは利用することができません。

実店舗での支払いに使用する (Sec.02~03)

<Wallet>アプリに、対応したクレジットカードを登録すると、電子マネー（QUICPayまたはiD）として利用することができます。電子マネーで支払いをするには、どの電子マネーで支払うのかを伝え、Touch IDに指を載せ、iPhoneの上部を店舗のリーダーにかざします。なお、エクスプレスカードとして設定してあるSuicaなら、Touch IDに指を載せる必要はありません。



<Wallet>アプリを起動して支払いに使用したいカードをタップし、Touch IDに指を載せます。

エクスプレスカードとして設定してあるSuicaなら、リーダーにかざすだけで支払いができます。

MEMO

Apple Payが利用できる決済

ネットショッピングでもApple Payは利用できます。クレジットカードを登録済みであれば、そのままオンラインショッピングでの決済時に利用できます。また、iPhoneのアプリ内決済でもApple Payは利用できます。なお、クレジットカードを登録した際、iDかQUICPayのどちらになるかはクレジットカードによって決まっています。iDとQUICPayの両方を搭載しているクレジットカードでも、Apple Payではどちらかだけが割り当てられ、自分で選ぶことはできません。

Walletを利用する



<Wallet>アプリでは、クレジットカードやSuicaのほか、クーポン券、映画館のチケット、航空券などを一括でiPhoneに保管できます。

<Wallet>アプリでできること

<Wallet>アプリを使うと、iPhoneでクレジットカードやデビットカードと、ショップカード、飛行機の搭乗券、映画のチケット、各種クーポン券、ポイントカードなどを一括で管理することができます。



ホーム画面で<Wallet>をタップすると、<Wallet>アプリが起動します。<Wallet>アプリでは、クレジットカード、またはパスを追加して管理することができます。



パスの追加は、バーコードのスキャン、Walletに対応したアプリから行うことができます。

登録できるクレジットカードの種類

主要なカード発行会社や銀行から発行されている、多くのクレジットカードは<Wallet>アプリに登録できます。しかし、一部のカードはApple Payに対応していません。Apple Payに対応しているカードは、<Wallet>アプリに追加することで、QUICPayまたはiDとして使用できます。下記のWebサイトで、Apple Payに対応しているカードの種類についての最新情報を確認できます。なお、現在VISAカードは使える機能が制限されています。

The screenshot shows the Apple Support page for Apple Pay in the Asia-Pacific region. The page title is "Apple Payに対応しているアジア太平洋地域の銀行とカード発行会社". The main text states that Apple Pay is supported by many credit cards from major banks and card issuers. It also mentions that users can earn points, rewards, and benefits with their cards. There are three map icons representing the Asia-Pacific region, Europe, and the United States and Canada.

Apple Payに対応しているアジア太平洋地域の銀行とカード発行会社(Apple)
<https://support.apple.com/ja-jp/HT206638>



Suica機能付きクレジットカードをApple Payに追加する

Suica機能が付いたクレジットカードは、<Wallet>アプリで「クレジット／プリペイドカード」を選択することでApple Payに追加することができます。その場合、Apple Payにはクレジットカード機能のみ取り込まれるため、Suica機能を登録することはできません。なお、Suicaにチャージした残高はプラスチックのカード側に残ります。

Walletに クレジットカードを登録する



iPhoneにApple Payで利用できるクレジットカードなどを登録する場合は、<Wallet>アプリから行います。なお、登録や設定は、<設定>の<WalletとApple Pay>からも行えます。

Walletにクレジットカードを登録する

- 1 ホーム画面で<Wallet>をタップし、**+**をタップします。「 iCloud にサインイン」画面が表示されたら、パスワードを入力して、<OK>をタップします。



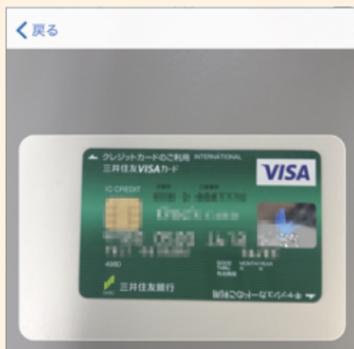
- 2 Apple Payの案内画面が表示されたら、<次へ>をタップします。カードの種類を選択します。ここでは、<クレジット/プリペイドカード>をタップします。



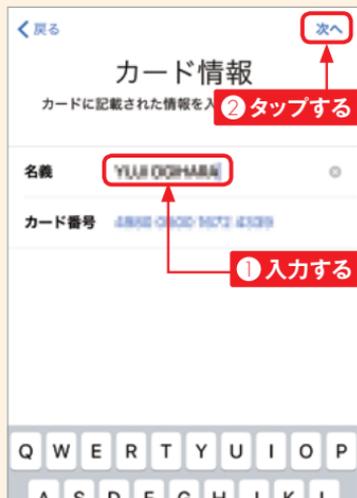
- 3 iTunesやApp Store用にカードを登録していると、この画面が表示されます。ここでは<ほかのカードを追加>をタップします。



- 4 枠内に登録したいカードを合わせます。



- 5 カード番号が読み取られます。名義を入力して、<次へ>をタップします。



- 7 「利用条件」画面で<同意する>をタップすると、「カードの追加」画面が表示されます。



- 6 セキュリティコードを入力して、<次へ>をタップします。



- 8 手順7のあと、自動的に利用できる電子マネーが判別され、登録されます。カードによっては、<次へ>をタップして、カードの利用認証を行う必要があります。



iPhoneに Suicaカードを登録する



ここではiPhoneにSuicaカードを登録する手順を紹介します。なお、**<Suica>**アプリで新しいSuicaを発行することもできます（Sec.05参照）。

Suicaカードを登録する

- ① ホーム画面で**<Wallet>**をタップします。



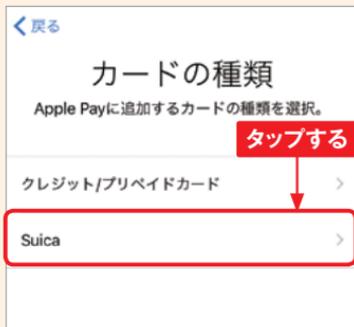
- ② **<カードを追加>**をタップします。



- ③ **<次へ>**をタップします。



- ④ **<Suica>**をタップします。



- 5 Suicaカード背面の右下に表示されている数字の下4桁を入力します。任意で、生年月日を入力し、<次へ>をタップします。利用条件の確認が表示されたら内容を確認して、問題なければ<同意する>をタップします。



- 6 金属以外の平らな面にSuicaカードを置き、iPhoneの上部を重ねて置きます。



- 7 カード情報がiPhoneに転送されます。



- 8 「カードの追加」画面が表示されたら、<完了>をタップします。



Suicaアプリを使う



<Suica>アプリを使用すると、Suicaの新規発行や定期券の購入などをアプリ上で行うことができます。また、クレジットカードを登録すると、チャージすることもできます。

<Suica>アプリとは

<Suica>アプリを利用することで、Suicaの利用法が広がります。<Suica>アプリでは、Suicaの発行ができます。また、会員登録することで、定期券やSuicaグリーン券、モバイルSuica特急券の購入や利用ができます。そのほか、<Suica>アプリにビューカードを登録してオートチャージを設定すれば、Suicaの残額が設定金額以下になると、改札に入るときに自動的にチャージするように設定することができます。



<App Store>アプリで検索欄に「Suica」と入力して<Suica>アプリを入手します。



<Suica>アプリに会員登録すると、アプリ上でSuicaにチャージできるようになります。

新しいSuicaを発行する

Suicaカードを持っていない、もしくは別のSuicaを利用したい場合は、<Suica>アプリから、Suicaを発行することができます。なお、複数のSuicaを登録することも可能です。

- ① あらかじめ<Suica>アプリをインストールしておきます。ホーム画面で<Suica>をタップします。



- ② <Suica>アプリが起動します。⊕をタップします。



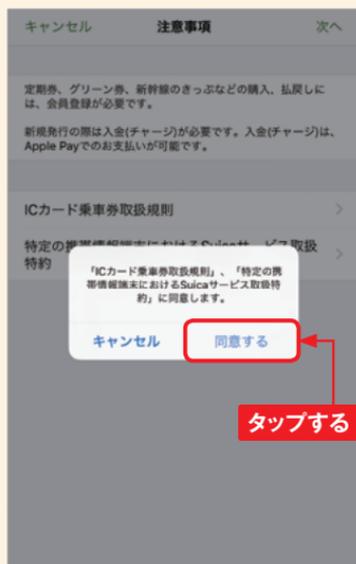
- ③ 発行したいSuicaの種類をタップします。ここでは<Suica(無記名)>をタップします。



- ④ <次へ>をタップします。



- 5 確認が表示された場合は<同意する>をタップします。



- 7 チャージしたい金額をタップします。



- 6 <金額を選ぶ>をタップします。



- 8 支払い方法をタップして選択します。画面の指示に従ってチャージを完了させると、発行が完了します。



Suicaのデータを管理する



複数のSuicaを登録したり、管理したりすることができます。ビジネスとプライベートで使い分けをしたい場合などでも、かんたんに切り替えて利用できるので便利です。

Suicaのデータを確認する

<Wallet>アプリを使用すると、最新の利用履歴と移動履歴を表示したり、定期券を持っている場合は定期券区間を表示したりすることができます。

完了

交通系ICカード

Suica定期券

情報
ご利用明細

Suica

East Japan Railway Company

インストール済み

開く

お知らせを表示

JR東日本からご利用のカードに関する情報や優待サービス情報のお知らせを受け取ることを許可します。

定期券

飯田橋 ↔ 池上

(中央線)御茶ノ水(総武線)秋葉原(京浜東北線)蒲田(東急...

有効期間 1箇月

有効期限 2016年12月6日

Suica定期券の表示例です。定期券区間や有効期限などを確認できます。

完了

交通系ICカード

Suica定期券

情報
ご利用明細

最近のご利用明細

交通機関	-
1時間前	
交通機関	-
2時間前	
交通機関	-
昨日	
交通機関	-
昨日	
購入	¥130
昨日	
カード読み取り済み	-
昨日	

<ご利用明細>をタップすると、直近の利用明細を確認できます。

Suica の残高を表示する

- 1 ホーム画面で<Wallet >をタップして、残高を確認したいSuicaをタップします。
- 2 残高が表示されます。



Suicaにチャージする

- 1 上の手順 ②の画面を表示して、**i**をタップします。
- 2 <チャージ>をタップして、金額を選択し、<チャージ>をタップしてTouch IDで認証します。



MEMO

Suicaにチャージするための条件

Suicaにチャージするためには、<Wallet >アプリに有効なクレジットカードが追加されている必要があります。

エクスプレスカードを変更する

エクスプレスカードを設定したSuicaは、Touch IDに指を載せなくても利用できるようになります。とくに設定を変更しない限り、初めに登録したSuicaがエクスプレスカードとして設定されます。ここでは、エクスプレスカードを変更する方法を紹介します。

- 1 <設定> アプリを起動し、<WalletとApple Pay>をタップします。



- 2 <エクスプレスカード>をタップします。



- 3 エクスプレスカードに設定したいカード、もしくは<なし>をタップします。ここでは、<Suica定期券>をタップします。



- 4 エクスプレスカードに設定されました。

